

卑劣な暴力に屈せず、自由で公正な民主主義を堅持する決議

令和4年7月8日、演説中の安倍晋三元総理大臣が銃撃され、尊い命が奪われた。ここに改めて、御逝去を悼み、心から哀悼の意を表す。

民主主義の根幹である選挙が行われている中で発生した卑劣な蛮行は断じて許すことはできない。言論及び政治活動の自由を守ることは民主主義の基本であり、暴力による実力行使は最も憎むべき行為である。

私たちはあらゆる暴力を根絶し、自由で公正な社会を未来につないでいく責務がある。

よって、本区議会は、「あらゆる暴力の根絶」と「自由で開かれた民主主義の堅持」に力を尽くしていくことを誓う。

以上、決議する。

令和4年9月7日

練馬区議会